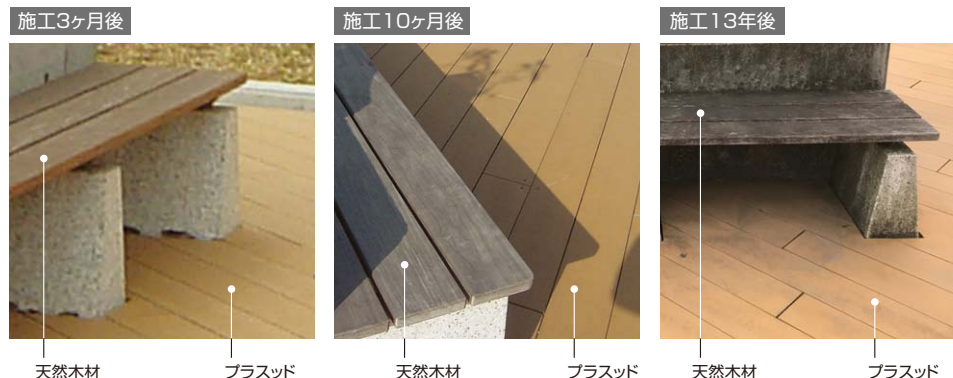


プラスチックの特長

① 変色が少なく、長期間美しさを保つ。

外部使用において、耐候劣化による樹脂の分解や色抜けが少なく、施工時の美しさを長期間継続します。

■プラスチックと天然木材の変色の違い



② シロアリの食害による強度低下がほとんどない。

プラスチックは木粉を樹脂がつつみこむ構造。3週間のシロアリによる強制摂食試験後も食害は全くなく、高い防蟻性があります。

防蟻性能試験結果※

試験体	質量減少率	判定
プラスチック(ソライエテック床板)	0%	○ 食害を受けにくい
天然木材(杉材)	11.5%	✕ 食害を受けやすい

※試験は、JIS K-1571(2010)「木材保存剤-性能基準及びその試験方法」に準拠したイエシロアリを用いた強制摂食試験によって実施。

③ 天然木に比べて菌類による腐朽に強い。

オオウズラダケ、カワラダケによる12週間の強制腐朽試験後も全く腐朽していない、高い防腐性能があります。

防腐性能試験結果※

試験体	供試菌名	質量減少率	判定
プラスチック(ソライエテック床板)	オオウズラダケ	0%	○ 腐朽しにくい
	カワラダケ	0%	
天然木材(杉材)	オオウズラダケ	14.7%	✕ 腐朽しやすい
	カワラダケ	24.3%	

※試験は、JIS K-1571(2010)「木材保存剤-性能基準及びその試験方法」に準拠し、褐色腐朽菌オオウズラダケ、白色腐朽菌カワラダケを用いた強制腐朽試験によって実施。

④ 定期的な塗装が不要でお手入れが簡単。

天然木のような急激な劣化がなく、天然木では欠かせない保護のための定期的な塗装が必要ありません。